

【オリオン】

(地域生活支援センター：社会福祉法人アピエ)

- コロナで外食を控えて自炊をするようになりました。施設の昼食会の予約のとれる日が極端に少なくなりました。外出は必要最低限で、東京や横浜に遠出をすることや映画館に行く等、遊びに行けなくなりました。区役所もコロナ対応で忙しくなり、住宅改修の相談をすることが難しくなり困っています。家にいる時間が長くなり、掃除や整理整頓が進んだことは良かったと思います。施設の昼食会の日数が増えたら嬉しいです(1さん)。
- 換気を頻繁にしたり、アルコール消毒や体温測定をするようになりました。寒い日等は家にいます。外食する時は一人でしています。友達と会えなかったり、習い事が休みに残り残念です。バスが空いているのは良いです。友達と会って食事がしたいです(2さん)。
- コロナの流行で両親が在宅勤務をするようになりました。休日も特に変わりはありません。コロナ禍でも仕事がなくならなかったのは良かったと思います。今と同じ生活で良いと思います(T.Mさん)。

【まじわるdeサンキャッチャー】

を開催しました！！

令和2年11月30日(月)、新型コロナウイルスの影響で、しばらく中止していた、ワークショップを開催しました。今回は、当法人ご利用者様向けに「サンキャッチャー」のワークショップを開催しました。

久しぶりのワークショップで、みんな楽しそうに作業をして、オリジナルの素敵なサンキャッチャーが完成しました。

講師のyoshika様も感染予防を考慮した作品を考案してくださり、職員も手指消毒を徹底しながら作業のお手伝いをしました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のために制限がありつつも、皆様が楽しそうにしている姿をみることができ、とても嬉しく思いました。感染者も発生することなく安全に開催できたことに安堵しています。

今後も状況を見つつ、感染予防を徹底したワークショップの開催を検討していきますので、その際は是非ご参加ください！！



季刊



Vol. 22



<https://www.facebook.com/kimassi.kimassi/>

発行日：令和3年2月1日
発行元：社会福祉法人みのり会
生活支援センターきまっしー
連絡先：宮前区馬絹6丁目10番33号
まじわる宮前2階
TEL 044(855)1011
FAX 044(855)1022
kimassi@tobe-kobato.or.jp

今年もよろしくお願ひいたします

令和3年最初の「季刊きまっしー」となります。

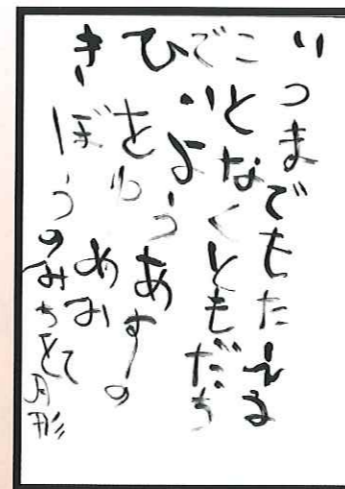
昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大により、考えてもいなかった社会情勢になってしまいました。この様な状況下、きまっしーの事業の特徴である「地域に出て活動をする」「地域の皆様との交流を図る」といった活動も自粛せざるを得ず、非常に虚しい一年でした。

今年に入ってから感染者数は増加しつづけ、生活のしづらさや、先の見えない不安を感じていらっしゃる方も多いことと思います。きまっしーでは、「Withコロナ」で、どのように活動をすれば良いのか、「できないこと」に目を向けるのではなく、「今できること」に焦点を当てた活動を行いたいと日々模索しています。

今年も少しでも障がいを持つ方が住みやすい街になるように、また、障がい理解を広めていけるように努めてまいります。



【生活介護 厨房・工房じんべい】 提供作品



月形さん



松島さん

今回のアート紹介は、習字です。みのり会厨房・工房じんべいのご利用者様お二人から、コロナ禍ですが、希望のこもったメッセージをいただきました。





みなさんの声

「新型コロナウイルスについて考えること」

各施設ご利用者様に、新型コロナウイルスについて考えていることをアンケートで聞いてみました。新型コロナウイルス感染拡大に伴う生活の変化や、我慢していること、困っていること、良かったこと、感染拡大が収束したらどんなことがしたいかについてお話ししていただきました。

今、みなさんが思っていることをお伝えしていきます。

【宮前ふれあいの家】

(地域活動支援センター：NPO法人宮前ふれあいの家)

- 昼の施設では人数を少なくして作業をしています。生活の変化は特にありませんが、外に出る回数が少なくなりました。趣味が広がりました。特に我慢していることはなく、今のままで良いと思っています(T.Mさん)。
- 時間にルーズになったと思います。一日の作業が半日になりました。毎日検温、消毒をしています。休みの日でも外出ができません。食事が不規則になりました。バスに乗った時など、色々な所で手を触れないようにしていますが、アルコール消毒で手が荒れてしまいました。家にいて会話が多くなったことは良いと思いました。コロナがおさまったら旅行や田舎に行きたいです(T.Oさん)
- 家では特に変わったことはありませんが、消毒と検温をしています。作業時間が午前と午後に分かれました。土日の外出ができなくなってしまいました。以前のように好きな所に行きたいです(H.Nさん)。

【宮前フレンズ】

(地域活動支援センター：社会福祉法人アピエ)

- ステイホームをしています。施設でマスクをしてフェイスシールドをするのが困っています。外食をはじめ、外出ができず困っています。また、GoToが使えなくなり残念です。コロナがおさまったら、外食や遊びに行けたら良いなと思います(①さん)。
- マスクやアルコールジェルの備蓄をしています。施設では一日利用ができなくなり、昼食がとれなくなりました。休日は買い物と散歩くらいにしています。カラオケや、5人以上で集まることを我慢しています。満員のバスに乗るとコロナがうつるのではないかと不安になります。コロナがおさまったら友達とディズニーランドに行きたいです(A.Kさん)。
- 休日も含め、生活の変化は特にありませんが、施設での食事サービスが変わりました。旅行を我慢しています。家にこもっていることに罪悪感のようなものがなくなったのは良かったと思います。旅行に行きたいです(H.Iさん)。

● 宮前ハンズ

(就労継続支援B型：社会福祉法人アピエ)

- コロナによって特に生活は変わりませんが、お金の使いすぎに注意をしています。幻聴がおさまらず困っています。コロナがおさまったら東京都内に買い物に行きたいです(A.Hさん)。
- 手洗いをする回数が増えました。ホームでは三密を意識して生活をしています。給金が半分に減り、食費を節約しています。街や電車、バスが空いているのは良いと思います。コロナがおさまったらやりたいことは沢山ありますが、お金がありません(N.Kさん)。
- いつもと同じで、コロナで生活は変わったことはありません。人付き合いが苦手なので、会合等がなく、むしろほっとしています。少し収入面できつと思うことがありますが、上手くやっています。コロナがおさまったらサッカーの試合を生で見たいです(N.Tさん)。
- コロナで生活が変わったとは感じません。我慢していることや困っていることはありません(①さん)。
- コロナのために、昼の施設では台所掃除が増えました。生活では変わったことはありません。我慢していることや困っていることはありません(②さん)。
- 休日はゆったり過ごしています。コロナで生活が変わったことは特にありません。コロナがおさまったら遠出がしたいです(③さん)。
- コロナで運動不足になりました。外へ自由に出られず、肥満気味になってしまっていて、困っています(④さん)。

【トウランプラン宮前】

(地域活動支援センター：社会福祉法人アピエ)

- コロナが父に感染しないように気をつけて生活をしています。マスク着用は大切だと思います。施設での人数制限が気になって不安になります。休日の外出は控えるようになり、人と会うことを我慢しています。お金の心配もあります。コロナがおさまったらレクや温泉に行きたいです(Sさん)。
- 生活で変わったことは特にありません。コロナ対策をして施設で作業をしています。休日の外出を我慢しています。コロナにかかったらどうしようという不安もあります。日常が戻ってほしいです(T.Kさん)。
- 家族もコロナで緊張しています。ホームはきちんと管理されています。休日の過ごし方も変わり、我慢していることもあります。原宿に行きたいです(iさん)。
- コロナによって生活の変化は特にありません(iiさん)。
- 家での生活は特に変わりありませんが、緊急事態宣言(令和2年)がでたとき、施設での作業時間が変わり、昼食も食べられず、服薬時間がずれてしまい生活のリズムが崩れてしまいました。マスク着用で困っています。マスクをとって生活がしたいです(K.Nさん)。